(3) 指導過程　{評価の観点・・・①関心・意欲・態度②見方・考え方③技能④知識・理解}

	学習内容	学習活動	指導上の留意点	評価の観点
導　入 (10分)	学習課題 接線の方程式や囲まれた部分の面積を求めることができる。 周りと相談することで、理解を深めることができる。 関数 $f(x)=\dfrac{x^2+x-1}{x-1}$ について、次の問いに答えよ。 (1)関数 $y=f(x)$ と $x=3$における接線の方程式を求めよ。 (2)直線 $x=2$、曲線$y=f(x)$および(1)で求めた接線で囲まれた部分の面積を求めよ。		・問題を配付して自分の力だけで解くように指示する。 (事前に予習はしておくように指示済み)	①自力で問題に取り組み、解くために試行錯誤しているか。
展　開 (37分)	125の問題を引き続き考える。 (7分)	個々に教科書等で既習事項の確認をしたり、周りと考え方の相談をしたり、すでに解き終わっている生徒から教えてもらうなどの活動をする。	・教室内を巡回し、方向性を見いだせない生徒には、教えすぎないことに注意してサポートする。	①周りの考えと自分の考えを比較することを通して、より理解を深めているか。
	125の問題を代表生徒2人が板書して解説する。(15分)	代表生徒の解説を聴き、分かりにくい部分は、さらに質問をすることで理解を深める。	・板書が終わるまで、まだ解けていない人は上の問いを引き続き考えるように指示する。解き終わった人は周りに説明するか類題に取り組むように指示する。	④接線の方程式や囲まれた部分の面積を、求めることができるか。
	教員による補足説明　(5分)	教員の補足説明を聴く。	・生徒による説明が十分全体の理解に達していない場合に丁寧に補足する。 (模範解答配付)	
	類題を解く。 (10分)			①自力で問題に取り組み、解くために試行錯誤しているか。
	類題　関数 $f(x)=\dfrac{x^2+1}{x}$ について、次の問いに答えよ。 (1)関数 $y=f(x)$ と $x=2$における接線の方程式を求めよ。 (2)直線 $x=1$、曲線$y=f(x)$および(1)で求めた接線で囲まれた部分の面積を求めよ。			
整　理 (3分)	本時の振り返り	教員の補足説明を聴く。 (今日のような問題の他にも、分母分子に指数対数が含まれているようなのもあるので取り組んでみよう。)	・模範解答を配付し、補足説明をする。	

(4) 本時の評価

評価項目	評価の観点[判断基準]		努力を要する生徒への支援
	十分満足できる[A]	概ね満足できる[B]	
関心･意欲･態度	・積極的に問題に取り組む。 ・周りと積極的に話し合うことで理解を深める。	・積極的に問題に取り組む。 ・周りの考えをしっかりと聴き、理解しようと努める。	・基本事項の確認など巡回等を利用して適切にサポートする。
知識･理解	・接線の方程式を求められる。 ・囲まれた部分の面積の求め方が分かり、実際に求められる。	・助言を受けて接線の方程式を求められる。 ・囲まれた部分の面積の求め方は分かっている。	・巡回等を利用して適切にサポートする。